

K-RIS 対象教員各位

慶應義塾研究者情報データベース (K-RIS) のリプレースについて

担当常任理事 青山 藤詞郎

現在運用している研究者情報データベース(以下、K-RIS という)は、2019年度初頭に新たなシステムにリプレースする予定で、順次準備を進めております。今回のリプレースでは、これまでにご入力いただいた情報に加えて、塾内外の各種データベースとの連携を深め、研究者の入力負担を軽減させるとともに、研究・教育業績およびプロフィール情報等の充実をはかり、国内外に向けた発信力を高めていきます。

つきましては、リプレース準備にあたり、データ移行に伴うシステム停止および個人業績のデータ確認等が下記のとおり予定されるため、教員の皆様におかれましては、あらかじめご理解・ご協力をいただきたく、お願い申し上げます。

記

(1) リプレーススケジュール (予定)

- ・ 2019年2月11日まで： 現行 K-RIS 稼働

***2月12日以降は、データの更新は行えません。(データの閲覧、出力は可)**
2月11日までに登録したデータを新 K-RIS に移行します。

- ・ 2019年2月12日～2019年4月中旬： データ移行期間
- ・ 2019年4月中旬： 新 K-RIS 稼働開始 *データの確認、更新が可能
- ・ 2019年4月中旬～2019年5月中旬： 新 K-RIS での教員確認期間 (学外には公開しない)
- ・ 2019年5月中旬： 新 K-RIS 学外公開開始

(2) 研究・教育情報の集約について

各種情報について、以下の運用方法に基づいて個人データを K-RIS に集約し、外部公開を行います。教員皆様には、確認期間における移行データの確認および顔写真データの利用についてご了承願います。

- ・ 研究業績：外部データベース(Scopus,CiNii 等)から自動収集した業績が候補データとして通知され、教員自身に取り込みデータを選択して取込。(手入力、エクセル一括入力も可能)
- ・ 教育情報：学事システム情報を基に、年1回程度で担当授業科目の更新を予定。
- ・ 人事情報：人事システム情報を基に、基本情報(所属・職位等)は毎月更新を予定。
その他の情報は教員自ら更新。
- ・ 顔写真データ：リプレース前に、各部門 HP で公開しているデータを収集して公開準備。
変更希望者は2019年4月中旬から5月中旬の確認期間内に教員自ら更新。

※詳細は別紙の新 K-RIS システム概念図(案)をご参照ください。資料の取り扱いにはご留意ください。

(3) researchmap との連携について

新 K-RIS には、登録した研究業績等を自動で翌日に researchmap へ反映させる機能を開発中です。ただし、researchmap が 2019 年に大幅なリニューアルを予定しているため、実装時期については、別途ご案内します。なお、新 K-RIS には、researchmap の業績を候補データとして取り込むことも可能です。

(4) 補助入力者について

各データの入力・修正は教員が直接行うことが原則ですが、ご本人または所属長の依頼に基づき、秘書等を補助入力者として登録できます。新 K-RIS において、補助入力者の登録を希望される場合は、申請書を提出する必要があります。補助入力者の申請は年度ごとに行う必要があるため、現行 K-RIS の補助入力者の設定は引き継がれません。詳細は別途ご案内します。

(5) K-RIS の対象者

教職員区分	専任区分	常勤区分	職名
教員	専任	常勤	塾長、常任理事
			教授、准教授、専任講師、助教 等
			教諭
	非専任	常勤・非常勤	特任教員
			研究員
		常勤のみ	訪問教員（招聘）
			客員教員
	その他	名誉教授、名誉教諭	

※医学部の対象者は条件が一部異なります。

*K-RIS に関するお問合せは下記へご連絡ください。
メール:k-ris@adst.keio.ac.jp

以上